

1 適応指導教室（Nハウスあい）通級児童生徒数の推移

(人)

学年	小学校							中学校				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	
H23			1			1	2		5	2	7	9
H24				1			1	2	2	6	10	11
H25		1		2		1	4	2	5	3	10	14
H26			1		1		2		2	4	6	8
H27		1	1			2	4	4	1	3	8	12
H28			1	1	1		3	5	5	1	11	14
H29		3	2	4	3	1	13	5	5	6	16	29
H30	1	2	1	3	3	3	13	5	10	7	22	35
R1			4	1	2	3	10	6	5	10	21	31

※「長久手の教育」より抜粋

2 長期欠席（不登校）児童生徒数の推移（小中学校別）

(人)

	長小	西小	東小	北小	南小	市小	計	児童総数	割合
H23	2	3	0	0	3	0	8	3,528	0.23%
H24	1	2	0	0	5	1	9	3,574	0.25%
H25	3	2	0	2	4	1	12	3,704	0.32%
H26	3	10	0	3	6	2	24	3,684	0.65%
H27	5	5	0	4	2	5	21	3,809	0.55%
H28	3	3	0	1	3	5	15	3,988	0.38%
H29	3	5	1	3	3	8	23	4,069	0.57%
H30	3	4	0	3	0	9	19	4,243	0.45%
R1	1	6	1	3	5	8	24	4,389	0.55%

(人)

	長中	南中	北中	計	生徒総数	割合
H23	5	13		18	1,410	1.28%
H24	8	17		25	1,449	1.73%
H25	13	9	9	31	1,494	2.07%
H26	8	14	6	28	1,555	1.8%
H27	14	11	10	35	1,619	2.16%
H28	6	20	10	36	1,649	2.18%
H29	14	30	8	52	1,645	3.16%
H30	15	25	18	58	1,680	3.45%
R1	15	23	23	61	1,720	3.55%

※ H26までは「学校基本調査」より抜粋。H27以降は「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より抜粋

※ 児童生徒総数は、「学校基本調査」より抜粋

3 学校復帰数の推移

(人)

	小学校	中学校	合計
H27	6	10	16
H28	2	10	12
H29	1	6	7
H30	6	2	8
R1	0	8	8

※ H27以降は「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より抜粋

※ 学校復帰とは、「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」による注釈により、個々の児童生徒の状況に応じて判断し、継続的に登校できるようになったと認められる者をいう。

4 瀬戸特別支援学校負担金について（令和元年度）

(1) 目的

瀬戸市立瀬戸特別支援学校（肢体に不自由のある児童生徒のための学校）へ長久手市の児童生徒の就学の対価として負担するもの。

(2) 負担金 22,849,160円（B+C）

ア 年間所要額 22,036,000円（B）

<内訳> 建設経費（萩山校舎）	19,274,000円
建築経費（光陵校舎）	5,766,629円
運営経費（人件費、事業費）	115,991,750円
計	141,032,379円（A）

◇ 長久手市負担（平成29年度在籍数により按分）

$A \times 10 / 64 \text{人} \doteq 22,036,000 \text{円}$ （千円未満切捨）

イ 長久手医療ケア看護師（賃金等） 813,160円（C）

(3) 在籍状況

平成29年度 10人

平成30年度 8人

令和元年度 5人

5 校区別生徒指導推進協議会委託

(1) 目的

生徒の健全な育成を図るための活動を委託する。

(2) 委託先

市内3中学校

(3) 委託金額

20万円/1校

- ・ 会議の運営経費・・・資料作成、印刷等
- ・ 活動経費・・・講演会講師謝礼
- ・ その他・・・啓発費、雑費等